

新設が相次ぐ最新スポット

リヤドでは近年、ショッピングモール（以下「モール」）等の人が集うスポットが相次いで新設されている。かつては、定番スポットと言えば、ファイサリアタワーの近くに位置する Tahliah 通りであったが、近年はリヤド北西に新定番となるスポットが相次いでオープンしている。また、サウジ国民の間では、流行スポットは短い時間軸で変化している。

リヤドのランドマーク

リヤドのランドマークとしては、柱抜き型の高層ビルであるキングダムタワーと、ボールペン型のファイサリアタワーが挙げられる。ファイサリアタワーの近くには Tahliah 通りが位置し、高級レストランが軒を連ねる。また、Tahliah 通りにあるセントレアモールと、キングダムタワーの低層階にあるキングダムモールには、高級ブランド店が店舗を構えている。

新設スポットの特徴

従来は、3階や4階建ての箱型のモールが一般的であったが、近年は路面型や、オフィスを併設する複合施設としてのモールが多く新設されている。また、カフェのテナント数が非常に多いことが特徴として挙げられ、新定番スポットの1つである U-Walk では、21のテナントの内、実に7つがカフェとなっている。サウジアラビアでは、カフェでコーヒーを片手に家族や友人と談笑するのが一般的であり、「サウジのカフェ＝日本の居酒屋」に近い位置づけとなる。若者をターゲットにした集客の観点からもカフェは重要であり、テナント数の増加に繋がっている。

主な新設スポット	Tahliah通りからの位置	特徴
Riyadh Front	北部、空港近く	オフィス併設の路面型の複合施設
Riyadh Park	北西部、KAFD*近く	箱型では最新。映画館あり
The Boulevard Riyadh	北西部	オフィス併設の路面型の複合施設
The Zone	西部、Takhassusi通り沿い	建屋をコの字に配置した路面型
U-Walk	西部、キングサワード大学近く	通りに面し、縦に長い路面型

*KAFD: King Abdullah Financial District



社会改革により生活の選択肢が拡大

近年、路面型のモールが増加している背景には、Vision 2030における社会改革の進展がある。改革以前の飲食店は、入口並びに店内を Single（男性のみ）と Family（女性のみ、または家族）に区分する必要があるが、Family セクションは、外部から中が見られない構造となっていた。改革の進展により区分が不要となったことから、男女共にオープンな場所での飲食が可能となり、路面型の新設を後押しした。改革により生活の選択肢が拡大している好事例であると言える。

新しいスタイルでの新スポットの開発は、サウジ国民の生活水準の向上並びに観光客誘致の観点から重要であり、今後も新定番となるスポットの新設が期待される。（2021年2月）

お問合せ先

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド

Address: 5th Floor, Council of Saudi Chamber Building, Riyadh 11614

Tel: +966-11-219-9155 E-mail: infovo@sj-visionoffice.jetro.go.jp

Website: <https://www.jetro.go.jp/sj-visionoffice/>